

カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

商品概要

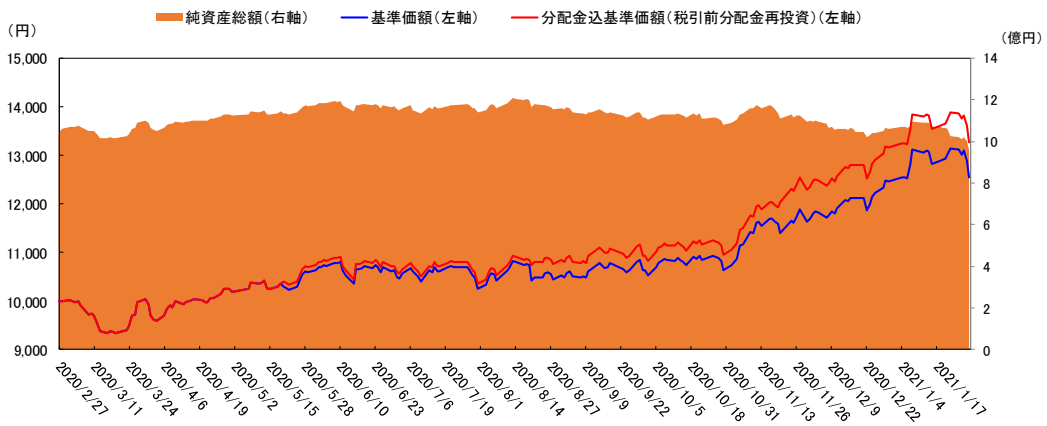
商品分類	追加型投信／国内／株式
投資対象	日本の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式を主要投資対象とします。
設定日	2020年2月27日
信託期間	2020年2月27日から2030年2月20日まで
決算日	年4回（原則として毎年2月20日、5月20日、8月20日、11月20日。休業日の場合は翌営業日）

投資態度

- 主として日本の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
- 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。
- 株式への投資割合は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した場合には、現金割合の引上げ等により、株式への投資割合を引下げることがあります。
- 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

基準価額の推移

（2020/2/27～2021/01/29）



※　基準価額は信託報酬控除後の1万口当たりの価額です。
※　分配金込基準価額は、税引前分配金を全額再投資したと仮定して算出した値であり、当社が公表している基準価額とは異なります。分配金込基準価額は、信託報酬控除後の価値です。税引後の運用実績は、課税条件等によってご投資家ごとに異なります。
※　過去の運用実績は、将来の運用成果等を約束するものではありません。当ファンドの投資価値および投資収益は下落することも、上昇することもあり、元本を保証するものではありません。

ファンドの現況

（2021年1月29日現在）

基準価額	12,553円
前月末比	+102円
純資産総額	959百万円
前月末比	−102百万円

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

基準価額の期間騰落率

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
騰落率	+0.82%	+18.00%	+22.34%	未到来	未到来	+25.53%
騰落率（収益率）＊	+0.82%	+21.11%	+27.96%	未到来	未到来	+32.58%

＊　基準価額の騰落率（収益率）は、税引前分配金を再投資したものとして計算されており、分配金込基準価額の騰落率です。

分配実績

（1万口あたり、税引き前）

期	分配日	分配金額
第1期	2020年5月20日	100円
第2期	2020年8月20日	200円
第3期	2020年11月20日	300円
	分配金合計額	600円

※　委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

※　投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

株式市場の推移

TOPIX（東証株価指数）



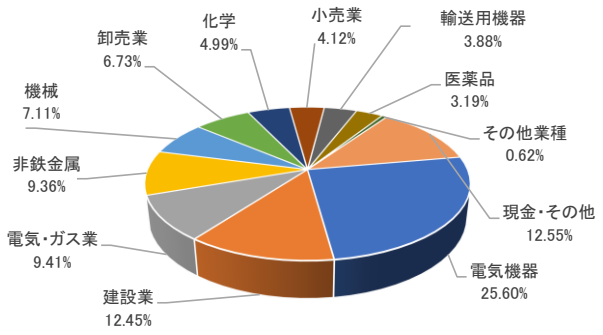
（出所：日本証券取引所のデータを基にカレラAM作成）

カレラ改日本株式ファンドの運用状況

資産別組入れ状況	
組入れ対象	投資比率
株式	87.45%
現金・その他	12.55%
債　券	0%
合　計	100%

銘柄数	21銘柄

株式の業種比率



組入上位10銘柄				
	銘柄名	セクター	投資の切り口	組入比率
1	村田製作所	電気機器	5G基地局向け製品納入期待。新型コロナ後の回復期待。	8.38%
2	岩谷産業	卸売業	環境関連。水素ビジネス関連銘柄。	6.73%
3	パナソニック	電気機器	車載電池に成長、今後の景気回復に沿った利益成長を期待。	6.34%
4	日本電気	電気機器	次世代携帯用インフラ投資、ICT投資増加による成長期待。	5.94%
5	レノバ	電気・ガス業	太陽光発電、バイオマス発電など再生可能エネルギーによる成長	5.80%
6	アサヒホールディングス	非鉄金属	貴金属リサイクル中心の都市鉱山関連企業としての成長を評価。	5.01%
7	富士フイルムホールディングス	化学	医療機器、液晶フィルムの成長期待。	4.99%
8	コムシスホールディングス	建設業	予想外に早く進展している5G関連の基地局・インフラ工事銘柄.。	4.84%
9	住友電気工業	非鉄金属	自動車の回復、通信関連、バッテリー事業の成長期待	4.35%
10	リテールパートナーズ	小売業	九州・中国中心の食品スーパー。新型コロナによる内食需要拡大に期待。	4.12%

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

マンスリーコメント

日本経済・株式市場の動向

1月の日本株式市場は、新型コロナ感染拡大と、それにともなう緊急事態宣言再発令を懸念して軟弱な展開で始まりました。その後、米国で民主党が大統領、上下両院をおさえる「トリプルブルー」になったことで、大規模財政出動への期待が高まり、FRB議長が長期金融緩和策を示唆したことや、イエレン新財務長官も大規模経済対策に前向きなスタンスであると報道されたことで、米国株が上昇し、日本株も強勢となりました。

月央は日米株式市場とも高値圏での揉み合いとなりましたが、月末にかけて米国での投機的株式取引問題と国内における景気回復鈍化懸念から両市場とも調整色が強くなりました。

主要指数は前月末比で、TOPIX　+0.2%、日経225　+0.8%となりました。
小型株指数につきましてはTOPIXスモール　−0.6%、東証2部　+6.8%、東証マザーズ　+1.0%、JASDAQ　−0.3%となりました。日経225銘柄（大型株）主導が色濃かったたことと、東芝の一部復帰が決定し大幅上昇したため東証2部指数が急騰しました。

運用概況

新型コロナ感染再拡大が懸念されますが、基本的に、東京圏から関西圏に焦点が移るインフラ・再開発投資に沿って、来期（2022年3月期）の企業業績の増益率が高いと予想される銘柄の組入比率を高めたポートフォリオを組成しています。

昨春来の相場上昇を考慮に入れ、組入比率を88%程度まで約7%引き下げました。

タイミングを計り、省人化・省力化、環境関連、設備更新・効率化・各種ICT投資に関連する銘柄の組み入れ、入替えを進めます。ポートフォリオ構築にあたり、新型コロナ関連銘柄、環境関連、関西圏都市開発関連を重視します。

1月に新規に組み入れた銘柄はなく、直近組入れた銘柄の追加投資を実施しました。

今後の投資方針

新型コロナ感染再拡大が懸念されますが、低金利の中でより大きい景気対策が期待されており、とりわけ大阪圏中心に建設投資が拡大し、古い設備・インフラ更新投資が継続し、加えて新たに再生エネルギー関連投資が拡大するものと期待しております。また、企業のICT投資、省人化・省力化設備投資、環境配慮は必要不可欠です。一方で景気悪化の影響でM&Aが増加すると考えております。併せて、配当性向引き上げ・自社株買いによる株主還元が進むと予想しております。

海外短期筋の先物・指数売買（大型株中心）が引き起こす相場変動、リターンリバーサル効果などに十分留意しつつ、成長性、事業内容、流動性、バリュエーション等を勘案しながら、ポートフォリオを運用する方針です。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、日本の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、投資信託証券など値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。当ファンドに生じた利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属することになります。投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。ただし、基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

- **株式の価格変動リスク**

  当ファンドは、主に国内の株式に投資しますので、当ファンドの基準価額は、株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **信用リスク**

  株式を発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、当該企業の株式等の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。

- **流動性リスク**

  急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に株式を売買できないことがあります。このような場合には、効率的な運用が妨げられ、当該株式の価格の下落により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク**

  解約によるファンドの資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢と乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。

- **予測不可能な事態が起きた場合等について**

  その他予測不可能な事態（天変地異等）が起きた場合等、市場が混乱することがあり、一時的に当ファンドの受益権が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、当ファンドの受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に当ファンドの運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

投資リスク

その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

当ファンドは、受益権口数が3億口を下回ることとなった場合等には、信託期間中であっても償還されることがあります。

収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて行う場合があります。したがって、収益分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、投資者の個別元本の状況によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。なお、収益分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金の支払いは純資産総額の減少につながり、基準価額の下落要因となります。

計算期間中の運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

お申込みメモ

信託設定日	2020年2月27日
信託期間	2030年2月20日まで
購入の申込期間	当初申込期間：2020年2月3日から2020年2月26日まで 継続申込期間：2020年2月27日から2021年5月20日まで ただし、継続申込期間は、上記の期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。
購入価額	当初申込期間：1口当たり1円 継続申込期間：購入申込受付日の基準価額
換金単位	最低単位を1口単位として販売会社が定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して4営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
決算日	年4回（原則として毎年2月20日、5月20日、8月20日、11月20日。ただし、休業日の場合は翌営業日。） ※初回の決算日は2020年5月20日とします。
収益分配	委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。

＊公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。
＊当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

お客様にご負担いただく費用

- 購入時に直接ご負担いただく費用

  購入時手数料　：　原則として、申込受付日の基準価額（当初申込期間は1口当たり1円）に対して**上限3．30％（税抜3．00％）**とします。

- 換金時に直接ご負担いただく費用

  換金時手数料　：　かかりません。
  信託財産留保額　：　換金申込受付日の基準価額に**0．3％**を乗じて得た額とします。

- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

  運用管理費用（信託報酬）　：　信託財産の純資産総額に**年率1．4135％（税抜1．285％）**を乗じて得た額とします。

  その他費用　：　ファンドの監査費用、目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書など法定書類等の作成、印刷および交付または提出費用、公告費用等の管理、運営にかかる費用、有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、信託財産に関する租税、証券投資信託管理事務委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等（その他費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

＊手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
＊詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



カレラ改日本株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／国内／株式

委託会社その他関係法人の概要

- 委託会社　**カレラアセットマネジメント株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
  加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
  一般社団法人日本投資顧問業協会

  【当ファンドの委託会社として、受益権の募集、受益権の発行、信託財産の運用指図、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の作成等を行います。】

- 受託会社　**三菱UFJ信託銀行株式会社**

  【当ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理・計算等を行います。】

- 販売会社　**安藤証券株式会社**
  金融商品取引業者　東海財務局長（金商）第1号
  加入協会　：　日本証券業協会

  【当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、一部解約の実行請求の受付ならびに収益分配金・償還金および一部解約金の支払いの取扱い等を行います。】

ご留意事項

- 当資料は、カレラアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会